身内賢太朗（神戸大学）

「ガス飛跡検出器による暗黒物質探索実験」

我々は方向に感度を持った暗黒物質直接探索実験をガス飛跡検出器を用いて行っている。現在、30×30×41cmの検出器「NEWAGE-0.3b」を用いて神岡地下実験室Bにて暗黒物質の観測及び感度向上のための開発を進めている。平成28年度までに、PTEP誌で公表した神岡地下実験室での観測を継続、約7倍の統計量を得、解析を進めている。また、さらなる感度向上のために、検出器の低バックグラウンド化及び地下環境の中性子バックグラウンドの測定を開始した。